

2019年7月11日

会員会社 殿

主 催: 日建連 公衆災害対策委員会
建設三団体 安全対策協議会
協 賛: (一社) 群馬県建設業協会

環境公害対策講習会の開催について (案内)

平素、安全対策協議会の運営につきましては格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当協議会におきましては、建設工事に伴う公害の発生の防止並びに建設副産物の再資源化、
再利用、適正処理を推進するため、一般社団法人群馬県建設業協会の協賛をいただき、下記により
環境公害対策講習会を開催することと致しました。

つきましては、貴社関係者のご出席についてご高配賜りたくお願い申し上げます。

尚、準備の都合がありますので、貴社の出席希望者を取りまとめの上、**別添「申込書」**に記入し、
9月4日(水)までにメールもしくはFAXでお申し込み下さい。

定員(120名)になり次第、締め切る場合がありますことをご承知おきください。

記

1. 日 時 2019年9月18日(水) 13:30~16:30
2. 場 所 群馬県前橋市 コンベンション施設「前橋テルサ」 つつじの間
群馬県前橋市千代田町2-5-1 電話027-231-3211
3. 講習内容 別紙「環境公害対策講習会時間表」のとおりです。
この講習会は、CPDS(全国土木施工管理技士会連合会)の認定講習会で、
プログラムの登録番号は「538365」、ユニット数は「3unit」です。
※受講証明書(CPDS認定)発行をご希望の方は、CPDS技術者証
または運転免許証等顔写真付きの書類等を必ずご持参ください。
4. 対 象 会員会社(協力会社含む)の公害・環境担当者、現場関係者 約120名
5. 申 込 み 申し込みは別添「申込書」を会員会社でとりまとめ、一括申し込みしてく
ださい。申込書を確認後、整理番号を記載し、担当者に返送します。
これが受講票となります。受講者は、当日それに、チェックを入れ受付に
提出して下さい。
6. 受 講 料 1名 2,000円(テキスト代含む) 当日会場受付で受領いたします。
7. そ の 他 *質疑応答の時間がありますが、事前に質問事項を受け付けます。
テーマに添った質問のある方は、別紙質問票により提出(メール又はFAX)
してください。当日会場での質問は、時間の関係で受付できませんので、
事前の提出をお勧めします。
8. 問 合 せ 建設三団体安全対策協議会 事務局 担当 近藤、植地

TEL 03-3551-8812 FAX 03-3551-0494

E-mail anzen@nikkenren.or.jp

環境公害対策講習会時間表

1. 日 時 2019年9月18日(水) 13:30~16:30
2. 場 所 コンベンション施設「前橋テルサ」 9階 つつじの間
前橋市千代田町 2-5-1 電話027-231-3211
3. 時間表

(敬称略)

次 第		講 師	時 間
1	挨拶	日建連常務執行役 御手洗 伸太郎	13:30~13:40 (10分間)
2	群馬県における 環境事犯の現況について	群馬県警察本部 生活安全部生活環境課 課長補佐 成瀬 喬	13:40~14:30 (50分間)
3	建設廃棄物の 適正処理について	群馬県森林環境部 廃棄物・リサイクル課 技師 真木 翔平	14:30~15:20 (50分間)
休 憩			15:20~15:30 (10分間)
4	建設副産物の リサイクル推進について	群馬県県土整備部 建設企画課 主幹 新藤 康弘 主任 赤堀 裕信	15:30~16:30 (60分間)

司会 専門委員 加藤 大介

配布資料

- 1: 「時間表」
- 2: 次第2資料
- 3: 次第3資料
- 4: 次第4資料
- 5: 「建設廃棄物適正処理の手引き」(日建連発行 参考資料)
- 6: 「建設副産物リサイクルの手引き」(日建連発行 参考資料)
- 7: 「建設工事公害防止対策の手引き」(日建連発行 参考資料)
- 8: ポケット版リーフレット「建設工事の公害防止対策」(日建連発行 参考資料)
- 9: ポケット版リーフレット「建設廃棄物の分別」(日建連発行 参考資料)

表紙不要 締切 9月4日

この質問票は、9月18日開催の講習会のみ有効です。
建設三団体安全対策協議会

事務局：日建連環境公害対策部会 近藤、植地 宛

FAX 03-3551-0494

E-mail anzen@nikkenren.or.jp

会 社： _____
所属・役職： _____
電 話： _____
氏 名： _____

講習会質問票

◆質問するに当たってのお願い事項

1. 質問の回答は、事務局より講師に予め文章で提出して回答内容をまとめていただきますので、締切日の厳守をお願いします。
2. 各講義とも、質疑応答の時間をとっていますが、この質問票の事前質問を優先して講師に回答していただきます。会場での直接質問は、時間の余裕があるときのみ受け付けますので、事前にこの質問票の提出をお勧めします。
3. テーマに添った質問にしてください。《講習会プログラム参照》

■下記の点についてお尋ねします。

講義テーマ	質問事項

記入情報は当日の講習会の運営に用いるのみで他には利用しません。